

「人材不足分野における雇用管理改善」及び「非正規雇用労働者の正社員転換等」による魅力ある職場づくりへの協力要請

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、長野県内の雇用情勢は、一部の企業の再編・統合、人員整理等の動きが見られるものの、本年6月の有効求人倍率が1.09倍となり、本年1月以降6ヶ月連続して1倍を超える状況が続いており、着実に改善が進んできているところです。

こうした中、多くの分野で労働力需給が逼迫してきており、長野県内の職種別の有効求人倍率でみると、今後ますます需要の拡大が見込まれる社会保障関係分野における介護職で1.63倍、看護職で2.31倍、東京オリンピック等による需要の高まりの影響を受ける建設土木技術職で5.30倍、建設作業員で2.84倍など、構造的な人材不足問題が深刻化しています。

また、長野県内の雇用者に占める非正規の職員・従業員の割合は、38.8%（平成24年）と緩やかながら増加傾向にあるとともに、正社員として働ける機会がないために非正規雇用労働者として働いている者の割合は、非正規雇用労働者の18.9%（平成26年1～3月）となっており、雇用が不安定、賃金が低い、能力開発の機会が乏しい、セーフティーネットが不十分等の雇用管理上の課題が生じています。

こうした問題を解消するために、労働行政における更なる取組と併せ、各業界においても、雇用管理改善や正社員として働くことを希望する非正規雇用労働者の正社員転換等を促進し、労働者が「働きがい・働きやすさ」を実感できる魅力ある職場づくりを行うことが重要になっております。

このため、長野労働局と長野県では、「人材不足分野における雇用管理改善」及び「非正規労働者の正社員転換等」により魅力ある職場づくりを促進するキャンペーンを実施し、関係業界団体の皆様や企業の皆様と一体となって、雇用管理改善等の促進を図ることとしました。

つきましては、貴団体におかれましても、この趣旨をご理解いただき、傘下の事業主の皆様への本キャンペーンの周知・啓発につきまして、格別のご理解とご協力を賜りたく、お願い申し上げます。

平成26年8月

長野県中小企業団体中央会

会 長 星 沢 哲 也 殿

長野労働局長 高 森 洋 志

長野県知事 阿 部 守 一